



第4節 これまでの市民・事業者の取り組み

本節では、市民・事業者によってこれまでに実践されている、環境保全に関する代表的な取り組みについて紹介します。

1 自然環境保全に関する主な取り組み

【「西条・山と水の環境機構」の取り組み】

- ・平成13年5月に西条酒造組合が中心となって、東広島市に関係が深い大学や企業によって共同で設立されました。
- ・西条酒造協会（9社）の清酒の売上げの一部を拠出した基金によって運営されています。
- ・「東広島市憩いの森公園（龍王山）」をフィールドに、年間5回程度の山と水をテーマにしたグラウンドワーク（下草刈り、除伐などの山の手入れ作業、除伐材のチップ化、堆肥化、炭づくり等）を実施しています。
- ・これまでに、山のグラウンドワークは49回、水のグラウンドワークは9回開催されました（平成23年3月末現在）。



山のグラウンドワークの様子



水のグラウンドワークの様子

【「黒瀬川e-co 隊」の取り組み】

- ・寺家地区の有志が「ホタル復活」を目標に、黒瀬川の自然環境保全活動を開始しました。
- ・平成21年度の広島大学地域貢献研究に採択され、「黒瀬川ホタル復活プロジェクト」として、1年間の現状調査、ワークショップの実施、ホタルマップの作成に取り組みされました。
- ・平成22年1月に「黒瀬川e-co 隊」を設立し、「ホタル観察会」、「黒瀬川（ヘクドー橋付近）のゴミ拾い（毎月9日）」、「黒瀬川の野鳥・山野草観察会」、「ビオトープ視察会」、「黒瀬川雑魚釣り大会」等を実施しています。

寺家地区ホタルマップ 2009



2 資源循環等に関する主な取り組み

【「株式会社アクセス」の取り組み】

- ・ 産業廃棄物処理運搬や自動車リサイクル等を手がける安芸津町の株式会社アクセスでは、東広島市社会福祉協議会安芸津支所及び小規模授産施設つばさ等と協働で、廃食用油を回収し、広島県リサイクル製品に登録されたバイオディーゼル燃料（BDF）の製造、販売を行っています。
- ・ 株式会社アクセスは、BDF の製造過程において排水や廃棄物が一切排出されない製造方法を用いており、100 ㍓の使用済み食用油から約 90 ㍓の BDF を製造できる能力を有しています。

【「生協ひろしま西条環境委員会」の取り組み】

- ・ 家庭から排出される生ごみリサイクルについて、高価な生ごみ処理容器に頼らない、身近な素材で実施する方法を研究しています。
- ・ 「ミミズコンポスト」、「段ボールコンポスト」など、マンションのベランダ等でも実施可能で手軽なコンポストを実践するとともに、取り組みの広がりに向けた普及活動を展開しています。

【「アドプトNETこだに」の取り組み】

- ・ 毎月第2日曜日を活動日として、平成19年3月から活動を開始しました。
- ・ 入野川中州及び河川の法面において、草刈り、ごみ回収等を実施しています。
- ・ 地元の女性会、公衆衛生推進協議会等との連携によって、小谷地区の住民に取り組みが浸透し、現在では約300名もの人々が参加しています。

3 地球環境保全に関する主な取り組み

【「エコINNくろせ」の取り組み】

- ・ 自分たちにできる身近な脱温暖化行動を地域ぐるみで推進し、環境にやさしいまちづくりを目指して、平成18年3月に設立（本市で最初の地球温暖化対策地域協議会）されました。
- ・ 自転車キャラバン隊による温暖化防止キャンペーン、もみ殻燐炭づくりによる二酸化炭素固定、メタン発酵消化液を活用した稲作づくり、地球温暖化防止に関する講演会（「脱温暖化のまちづくり」等）、河川清掃、川の生物調査、「いきいき黒瀬の土づくりプロジェクト」の活動報告など多彩な活動を展開しています。

【「ひがしひろしま環境家族」の取り組み】

- ・ 安心して暮らせる、持続可能な地球を子供たちに残していきたいという思いから、平成19年5月に設立された地球温暖化対策地域協議会です。
- ・ 親子向け環境イベント、エコクッキング普及、LOHAS※セミナー（「生物多様性って？」等）、脱地球温暖化学習会、講演会を積極的に展開しています。

※ LOHAS（ロハス）：健康や環境問題に関心が高い生活を重視したライフスタイルやそれを実践する人々の総称で、“健康と持続可能性のためのライフスタイル”といった意味の“Life Style of Health and Sustainability”の頭文字をとったものの。

【「エコネットひがしひろしま」の取り組み】

- ・本市では、平成 22 年 7 月に、市民・団体・事業者と行政が連携協力して、環境問題の改善に向けた実践・啓発活動に取り組み、持続可能な社会の実現を目指して、「エコネットひがしひろしま（東広島市地球温暖化対策地域協議会）」が設立されました。
- ・エコネットひがしひろしまは、市内外で活動する市民・団体・事業者が互いに活動情報、アイデアや課題などを共有し、協力することで各種環境活動を活性化させることを特徴とするネットワーク組織です。そして同じ目的を持つ異分野・異業種の複数会員が集まり、発足させたワーキンググループでは、お互いの強みを活かしながら様々な視点でユニークな取り組みが行われています。
- ・小学校での出前授業（「みみず君と一緒に野菜づくり」等）、大学との連携事業、省エネルギー診断、会員間での活動報告会など多様な活動を展開しています。
- ・平成 22 年度末現在で、個人会員 23 名、団体 10 団体、事業者 18 事業者の計 51 の会員が協議会に加入しています。

エコネットひがしひろしまの運営方法

